

送信条件: 9600bps、パリティ無し、8bit、ストップビット1bit

コマンドの構成
送信コマンド

P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)を置きます
 パラメーター: 設定するパラメーターなどを置きます。
 コマンドとパラメーターの間には、「:」を置きます。
 コマンド: 英文字3文字のコマンドを置きます。(小文字は不可)
 ヘッダー: 先頭には必ず「#」を置きます。

リターン(正常時)

= P I C : 0 CR

コマンドの最後にはCRコード(0Dh)が入ります。
 パラメーター: 調整・設定系コマンドでは実際に調整・設定された値が入ります。
 実行系コマンドでは、「SC0」の文字が入ります。
 コマンドとパラメーターの間には、「:」が入ります。
 コマンド: 実行したコマンドが入ります。
 ヘッダー: リターンの先頭には「=」が入ります。

リターン(エラー時)

= E R 0 CR
 = [command] : E R 0 CR

コマンドにエラーがある時
 コマンド以外にエラーがあるとき。
 (PLPコマンドで現在のパスワードが異なる時は、ER1をリターンします。)

設定コマンド

値を指定するとき

P I C : 1 CR

設定したい値を置きます。

実行コマンド

P O F CR

リターン(正常時)

= P O F : S C 0 CR

情報取得コマンド

S P S CR

リターン(正常時)

= S L T : 3 H 1 5 M CR
 = S S V : B 0 2 - M 0 5 - L 0 1 CR

時間を表すときは、「3H15M」(3時間15分)の形式でリターンします。
 DDP、MCU、LANバージョンの順番でリターンします。

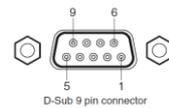
<注意>

電源オフ時のコマンドには、以下の制限があります。

- 電源オフ時(スタンバイ電源:ノーマル)には、PON、SPS、SERコマンドのみを受け付けます。
- 電源オフ時(スタンバイ電源:エコ)には、PONのみを受け付けます。
- 電源オフ時にSERコマンドを使用するには、オプション「電源設定」待機電力を「標準」に設定してください。
- 電源オン・オフ時などに、コマンドに対するリターン以外の文字が出力されることがあります。
- PCとの接続には、市販のクロス結線のケーブルをご使用ください。
- コマンドを送信する時は、文字間に時間を空けずに1コマンドを一度に送ってください。

コネクタ端子配置図

ピン番号	
1	NC
2	受信データ
3	送信データ
4	NC
5	GND
6	NC
7	NC
8	NC
9	NC



コネクタタイプ: オス

NC-何も接続しないでください

	コマンド	基本コマンド 実行または 設定値取得	パラメーター指定 [Prm]にはパラメー ターを設定。	設定できるパラメーター 調整値の範囲	備考
実行コマンド					
電源オン	PON	#PON[CR]			
電源オフ	POF	#POF[CR]			
設定コマンド					
映像モード	PIC	#PIC[CR]		0~4	
明るさ優先 = 0			#PIC:0[CR]		
標準 = 2			#PIC:1[CR]		
ピッチ = 2			#PIC:2[CR]		
sRGB = 3			#PIC:3[CR]		
DICOM SIM = 4			#PIC:4[CR]		
入力切替(ダイレクト)	INP	#INP[CR]		0~8	
コンピューター1 = 0			#INP:0[CR]		
コンピューター2 = 1			#INP:1[CR]		
HDMI 1 = 2			#INP:2[CR]		
HDMI2 / MHL = 3			#INP:3[CR]		
ビデオ = 4			#INP:4[CR]		
コンポーネント = 6			#INP:6[CR]		
メモリービューワー = 7			#INP:7[CR]		
USBディスプレイ = 8			#INP:8[CR]		
ネットワーク = 9			#INP:9[CR]		
投影モード	PJM	#PJM[CR]		0~3	
標準 = 0			#PJM:0[CR]		
背面 = 1			#PJM:1[CR]		
天吊り = 2			#PJM:2[CR]		
背面天吊り = 3			#PJM:3[CR]		
アスペクト比	SCS	#SCS[CR]		0~3	
Auto = 0			#SCS:0[CR]		
4:3 = 1			#SCS:1[CR]		
16:9 = 2			#SCS:2[CR]		
16:10 = 3			#SCS:3[CR]		
無信号電源オフモード	NPF	#NPF[CR]		0~2	
切り = 0			#NPF:0[CR]		
Standby=1			#NPF:1[CR]		
Light Off > Standby=2			#NPF:2[CR]		
AVミュート	MUT	#MUT[CR]		0~1	
切り = 0			#MUT:0[CR]		
入り = 1			#MUT:1[CR]		
自動入力検索	AIS	#AIS[CR]		0~1	
切り = 0			#AIS:0[CR]		
入り = 1			#AIS:1[CR]		
自動電源オン	APM	#APM[CR]		0~1	
切り = 0			#APM:0[CR]		
入り = 1			#APM:1[CR]		
光源電力	LPM	#LPM[CR]		0~1	
EGO = 0			#LPM:0[CR]		
標準 = 1			#LPM:1[CR]		
調整コマンド					
音量	VVL	#VVL[CR]	#VVL:[Prm][CR]	0~25	
PJLink関連コマンド					
パスワード設定	PLP	--	#PLP:[CPW]>[NPW]	0-12文字英数字	[CPW]:現在のパスワード、[NPW]新しいパスワード 0文字の場合パスワードOff
情報取得コマンド					
動作状態	SPS	#SPS[CR]			0:スタンバイ 1:投影準備中 5:通常オン 7:冷却中 0:コンピューター1 1:コンピューター2 2:HDMI/MHL 3:DVI-D 4:ビデオ 5:Sビデオ 6:HDBase-T 7:HDMI2/W&B 8:3GSDI S:検索中 E:その他
信号入力	SIS	#SIS[CR]			Note1参照
エラー	SER	#SER[CR]			Note1参照
光源時間	SLT	#SLT[CR]			=SLT:3H15M(3時間15分)の型でリターン。
本体使用時間	STT	#STT[CR]			ランプ時間と同じ形式でリターンされます。
ソフトウェアバージョン	SSV	#SSV[CR]			

<< Note >>

Character	Error Type
1st	Fan Error
2nd	メイン電源エラー
3rd	パネル電源エラー
5th	HDMI 電源エラー
6th	温度1エラー (Outside)
7th	温度2エラー (Panel)
8th	温度3エラー (Light Source)
9th	光源エラー
10th	フィルタータイマー (Warning Only)

E: エラー W: 警告 O: 正常
 正常: 00000000
 ファンエラー: E0000000
 フィルター警告: 00000000

<< Note 2 >>

PJLink パスワードコマンド例

Off → "abc" #PLP:abc[CR]
 "abc" → "123" #PLP:abc>123[CR]
 "123" → Off #PLP:123>[CR]